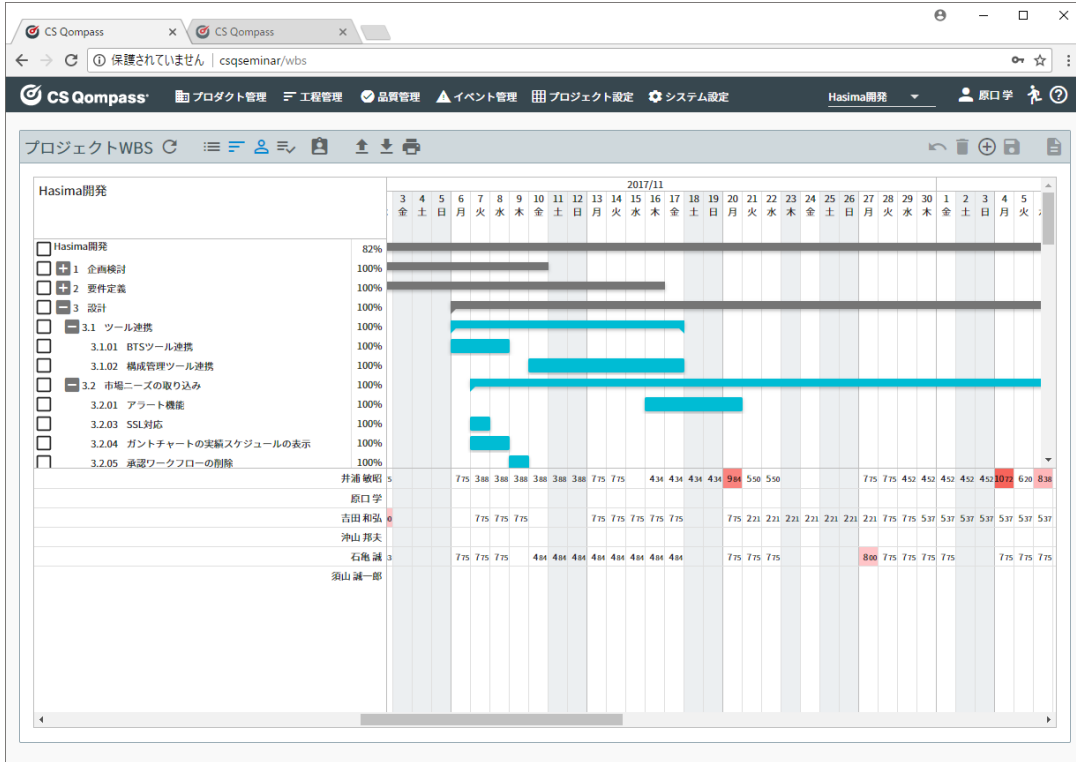


# CS Qompass Ver2.0 新機能

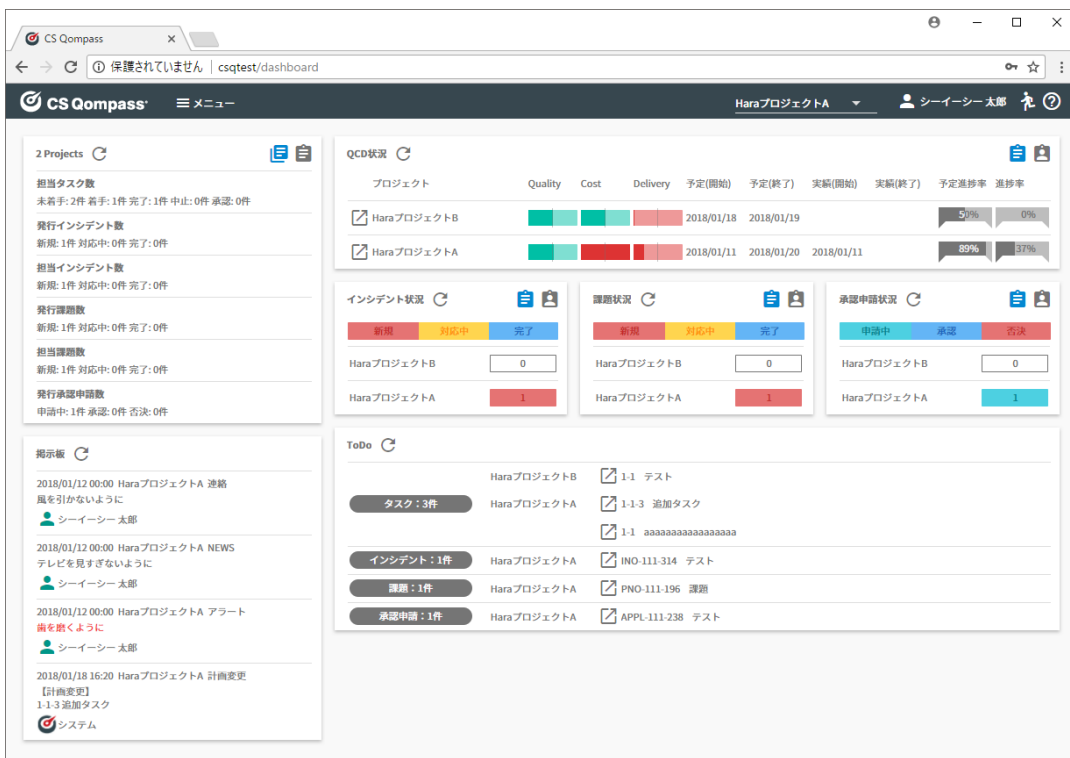
## ◆ リソースチャート

プロジェクトに参加しているユーザーの稼働計画/実績をリスト表示します（全員の状況が確認できるのはプロジェクト管理者のみ）。稼働状況は全プロジェクトの総和となるため、複数プロジェクトの状況を考慮した稼働計画と管理を行うことができます。



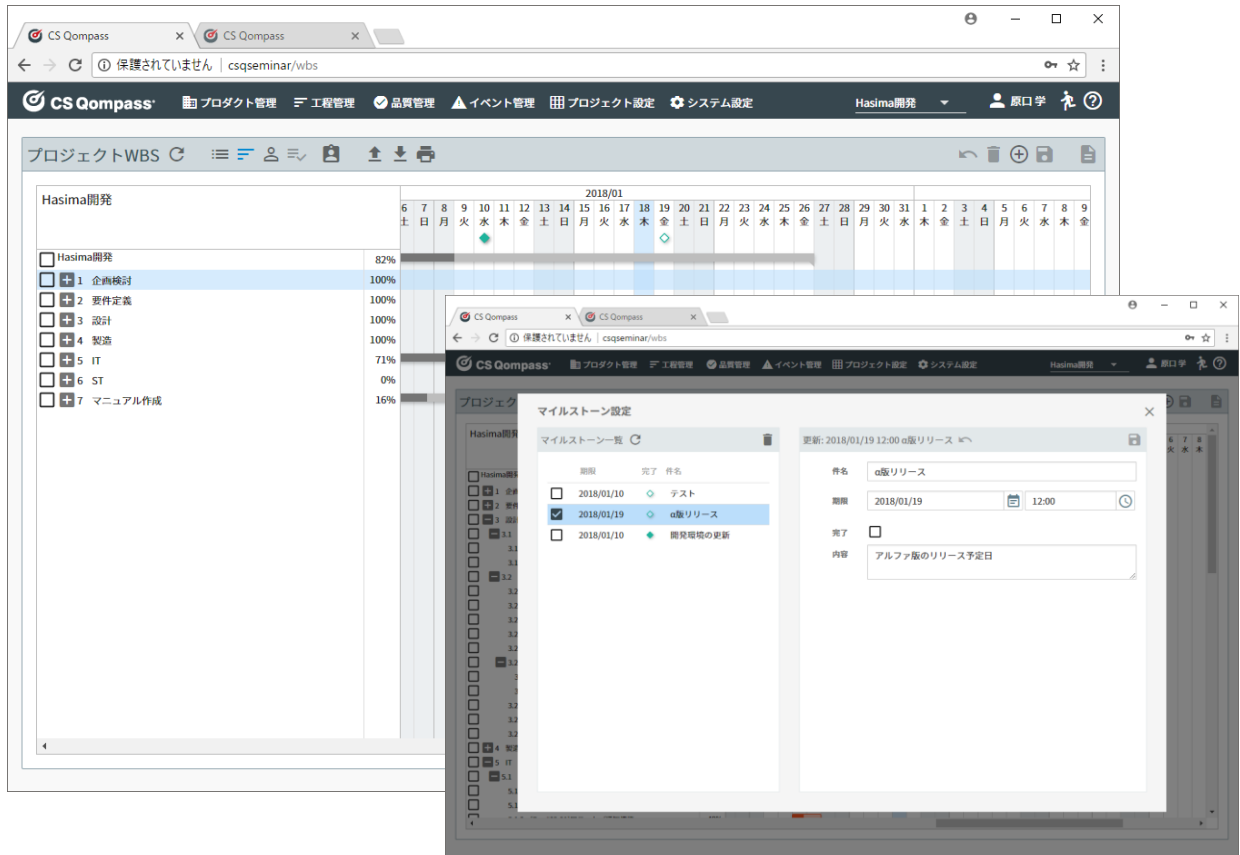
## ◆ ダッシュボード

プロジェクトの状況とユーザの作業内容をカード形式でわかりやすく表示します。QCD 状況を確認し、より詳細画面、ToDo 一覧から WBS 画面へワンクリックでアクセスすることができます。



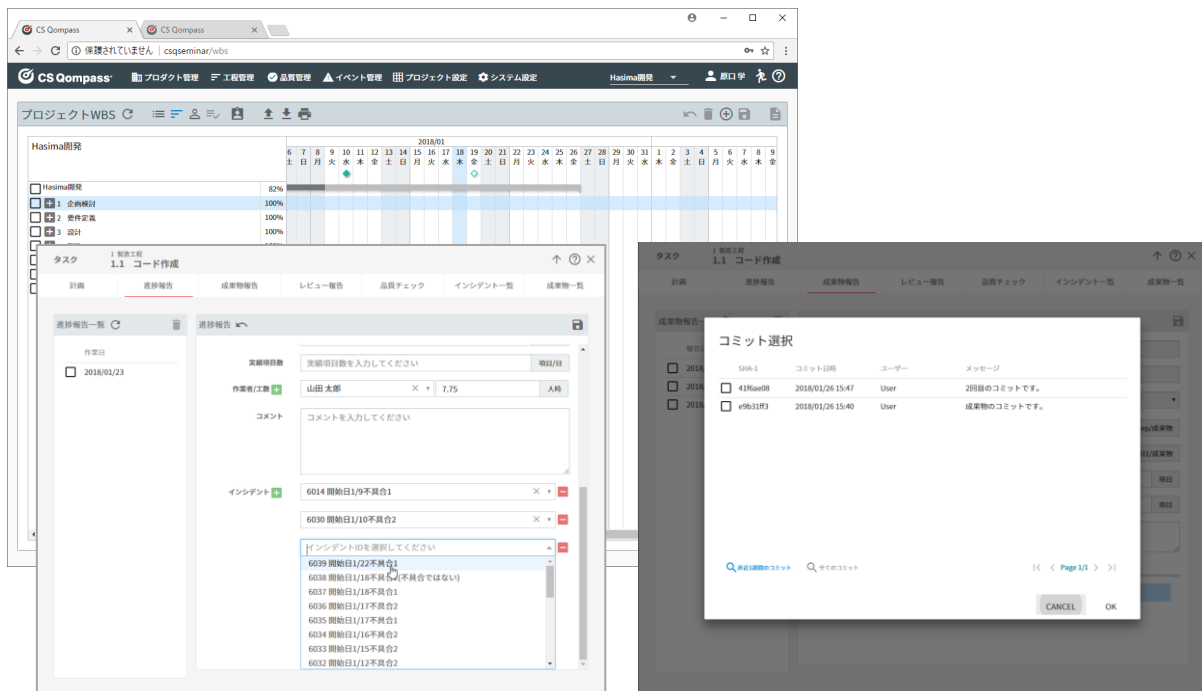
## ◆ マイルストーン

プロジェクトに参加しているユーザーの稼働計画/実績をリストで表示します（全員の状況が確認できるのはプロジェクト管理者のみ）。稼働状況は全プロジェクトの総和となるため、複数プロジェクトの状況を考慮した稼働計画と管理を行うことができます。



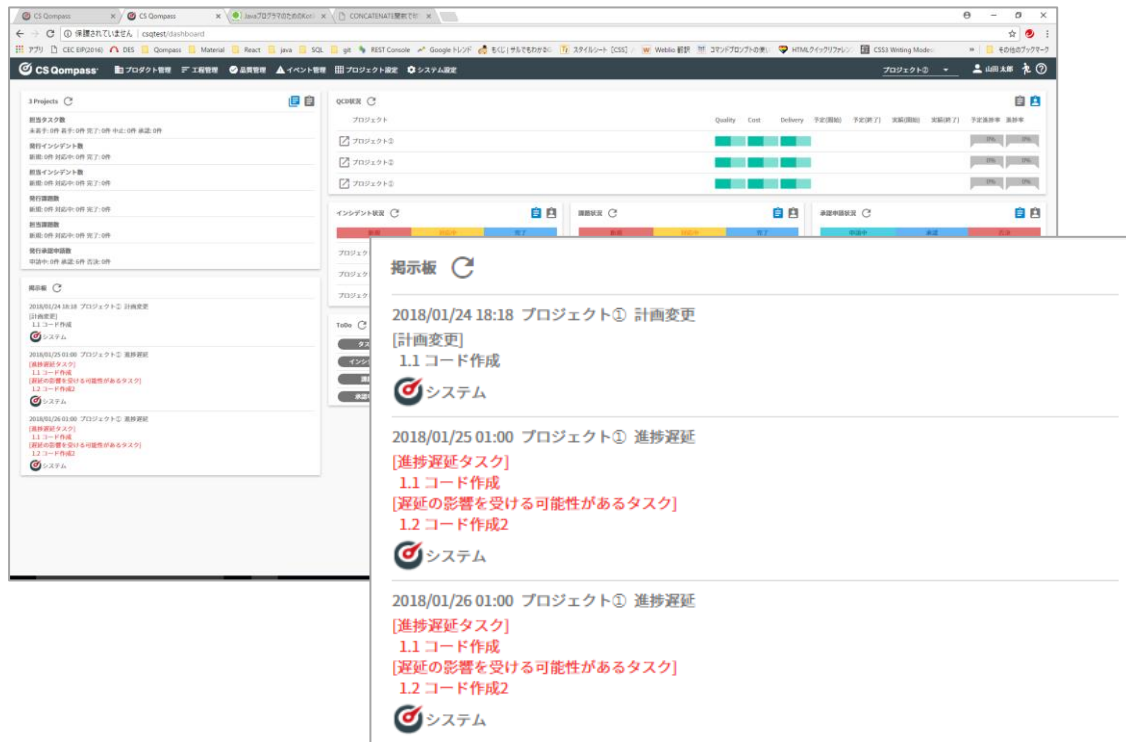
## ◆ ツール連携

インシデント/課題/リスクを管理を CS Qompass の標準機能と Redmine から選択できるようになりました。また、成果物の管理を CS Qompass と Git から選択できるようになりました。



## ◆ アラート通知

蓄積したデータを利用してプロジェクト運営上の問題点を通知します。複数のプロジェクトデータから判断し、計画、実績に対してメールとダッシュボードによるアラート通知を行います。



The screenshot displays the CS Qompass dashboard interface. On the left, there are sections for '3 Projects', '実行タスク' (Execution Tasks), '実行タスク' (Execution Tasks), and '実行タスク' (Execution Tasks). The main area features a 'お知らせ' (Notice) section with three alerts:

- 2018/01/24 18:18 プロジェクト① 計画変更**  
[計画変更]  
1.1 コード作成  
システム
- 2018/01/25 01:00 プロジェクト① 進捗遅延**  
[進捗遅延タスク]  
1.1 コード作成  
[遅延の影響を受ける可能性があるタスク]  
1.2 コード作成2  
システム
- 2018/01/26 01:00 プロジェクト① 進捗遅延**  
[進捗遅延タスク]  
1.1 コード作成  
[遅延の影響を受ける可能性があるタスク]  
1.2 コード作成2  
システム